

2/2 **土** 13:00~ **入場無料**

■午後1時~

「7月7日 特撮の日」登録証授与式

■午後1時30分頃~

「ゴジラ」(1954年)上映

■午後3時30分頃~

尾上克郎 トークショー
(特撮監督・VFXスーパーバイザー)



2/3 **日** 13:30~ **入場無料**

■午後1時30分~

「ガメラ 大怪獣空中決戦」(1995年)上映

■午後3時30分頃~

樋口真嗣 トークショー
(監督・特技監督)

定員 各日とも先着100名 (申込不要)

※定員になり次第入場終了となります。

会場 須賀川市民交流センター tette

<1階 たいまつホール> (福島県須賀川市中町4番地1)

特撮文化デー

特撮映画の名作とクリエイターのトークを楽しむ2日間

お問い合わせ

特撮文化推進事業実行委員会

TEL.0248-88-9172(福島県須賀川市文化振興課)

駐車台数に限りがありますので、予めご了承ください。
また、市役所駐車場もご利用できます。



特撮文化推進事業実行委員会について

特撮を日本の誇るべき文化として確立するとともに、関連分野との連携で多様な価値を生みだし、特撮文化の継承、発展、創造へとつなげるために、福島県、須賀川市、特定非営利活動法人アニメ特撮アーカイブ機構、学校法人国際総合学園FSGカレッジリーグ国際アート&デザイン大学校、須賀川商工会議所などが連携し、2018年11月に特撮文化推進事業実行委員会を設立しました。

特撮文化デーについて

特撮の魅力をより多くの皆様に知っていただくための事業として開催いたします。

1日目の2月2日(土)は、福島県須賀川市出身の円谷英二監督が特殊技術を担当した特撮怪獣映画の金字塔「ゴジラ」(1954年)を上映します。

また、「シン・ゴジラ」(2016年)で准監督、特技総括を務め、2019年1月に須賀川市にオープンした円谷英二ミュージアムの総合監修者でもある尾上克郎氏が、作品の魅力や円谷英二監督についてトークを行います。

さらに、円谷英二監督の誕生日である7月7日が、「特撮の日」として記念日認定されたことをうけて、登録証の授与式を同時開催します。

2日目の2月3日(日)は、ミニチュア特撮とCGが見事に融合する平成ガメラシリーズ第1作「ガメラ大怪獣空中決戦」(1995年)を上映します。

また、本作の特技監督として日本アカデミー賞特別賞特殊技術賞を受賞した樋口真嗣氏が、その魅力や制作の舞台裏など、作品を手掛けたクリエイターならではのトークを行います。

ぜひ、素晴らしき特撮の魅力を感じてください!!

トークゲスト(敬称略)



尾上克郎

特撮監督/VFXスーパーバイザー
株式会社特撮研究所専務取締役
日本映画大学特任教授
大阪芸術大学客員教授
'60年鹿児島県生まれ

佐賀市で高校時代を過ごす。大学入学を期に上京、自主映画の世界に飛び込む。

『爆裂都市/Burst City』('82:監督石井聰互)で美術を担当し、本格的にプロの道に進むことを決意、映画、ドラマ、CM、コンサートなどの美術、特殊効果係として修行時代を過ごす。'87(株)特撮研究所に参加、テレビドラマ『ブルースワット』('94)で特撮監督。主な作品、「陰陽師」(01)、「陰陽師II」(03)、「戦国自衛隊1549」(05)、「日本沈没」(06)、「西遊記」(07)、「隠し砦の三悪人/The Last Princess」(08)、「太平洋の奇跡・フォックスと呼ばれた男」(11)、「のぼうの城」(12)、「進撃の巨人・前編」(15)、「進撃の巨人・後編/エンド・オブ・ザ・ワールド」(15)、「杉原千畝」(15)、「シン・ゴジラ」(16)、NHK大河ドラマ「いだてん～東京オリムピック噺～」(19)など。



樋口真嗣

映画監督・特技監督
1965年9月22日生まれ

- 1984年「ゴジラ」にて映画界入り。
- 1995年「ガメラ 大怪獣空中決戦」で特技監督を務め、「日本アカデミー賞特別賞」を受賞。
- 2007～09年「エヴァンゲリオン新劇場版」シリーズ第1弾「序」と第2弾「破」では、絵コンテやイメージボードなどを担当。
- 2012年「のぼうの城」で「日本アカデミー賞優秀監督賞」を受賞。
- 2016年 監督と特技監督を務める「シン・ゴジラ」で日本アカデミー賞最優秀作品賞、最優秀監督賞を受賞。
- 2017年 NHK大河ファンタジー「精霊の守り人 最終章」で演出に参加。
- 2018年 TVアニメ「ひそねとまそたん」で総監督を務める。